

## はじめに

四日市市教育委員会では、平成15年（初版）から、本市の学校教育の実情を広く情報発信し、市民の方々にもご理解をいただきたいとの考えのもと、「学校教育白書」を発行しています。

また、平成17年度版（第4号）からは、本市のめざす学校教育の基盤として策定した「四日市市学校教育ビジョン」の進捗状況を評価することも、この白書の役割として位置付け、学校教育ビジョンの「15の重点」の目標に対する到達状況を記載しております。

さらに、平成19年度版（第6号）から、学校教育ビジョンと教育委員会の各種事業・取組との関連について、より分かり易くするため、学校教育ビジョンの「15の重点」にあわせた構成となるよう改訂しました。

本市が特色として進めている「読書活動」「英語活動」「ICT活用」については、一層のレベルアップに向けた取組を進めています。また、本年度版（第9号）においては、「図書館との連携」及び「環境教育」を新たに加えました。

平成22年度は、第1次四日市市学校教育ビジョンの最終年度にあたるため、平成22年度版（第9号）は、その総括としての役割も担っています。各学校・園での取組の様子や子どもの姿をもとに、教育委員会の各種事業の実施状況や達成状況等について、その現状や課題を明らかにし、第2次四日市市学校教育ビジョンの方向性を示していきます。

今後も本書が、学校教育ビジョンを基盤とした本市の学校教育の実情を広く市民の皆さんに情報発信するツールとして、一層充実したものとなるよう努めていきたいと考えております。そのためにも、市民の皆さんから忌憚のないご意見をいただければ幸いです。